

健気な花たちのように！

立春の声を聞いた途端に、厳しい冬に逆戻り?! 国府宮は裸祭りの男衆たちが、熱中症で倒れてしまうのではないかと心配しましたが、いらぬお世話でした。朝晩、とくには明け方未明の冷え込みは厳しく、氷点下に至るほど。それでも、お日様が顔を出してくると、ポカポカとした春の兆しが、凍てついた心身を優しく温めてくれます。本日お題になりました「花」たちも、待ってましたとばかり、嬉しそうに可愛らしい花を咲かせている。私たちも、それぞれの花を咲かせようではありませんか。いくつになっても「花は花」ですよ！

